

2025 年 07 月 29 日（火）【外為 L a b】松田哲

タイトル：【FOMCと日銀金融政策決定会合】

F R B（米連邦準備理事会）は、本日、明日（2025 年 7 月 29 日、30 日）に、F O M C（米連邦公開市場委員会）を開催する。

大方の事前予想では、政策金利を 4.25～4.50%へ据え置き。

F O M C内では、インフレに対するリスクを重視する意見が多数。

トランプ関税の影響を懸念する声もある。

ただし、トランプ大統領は利下げするように圧力をかけており、それに賛同する少数派も存在する。

+++++

そして、日銀の金融政策決定会合が、明日、明後日（2025 年 7 月 30 日、31 日）に予定されている。

トランプ関税に関しては、日米間の交渉で合意したが、当面のところは、日本経済への影響を見極める必要がある、といった意見が多い。

大方の事前予想では、日銀も政策金利の据え置き。

+++++

ちなみに、今月（2025 年 7 月 24 日）行われた E C B理事会でも、事前予想通りに、政策金利（中銀預金金利）を 2.00%に据え置く、と決定した。

+++++

今月（2025 年 7 月）は、日米欧の金融政策に関する会合が予定されていたので、大いに注目されていた。

現時点（2025 年 7 月 29 日の時点）で、E C B（欧州中銀）の据え置きが既に決定している。

そして、本日、明日（2025 年 7 月 29 日、30 日）に、F O M C が予定され、明日、明後日（2025 年 7 月 30 日、31 日）に日銀の金融政策決定会合が予定されているが、大方の事前予想では、日米も据え置きである。

俯瞰して見れば、マーケット（市場参加者）は、最終的に、日米欧が全て据え置きになるのだろう、と考えている訳だ。

+++++

換言すれば、日米の金融政策に変化があれば、大きなサプライズであり、マーケット（外国為替市場）が大きく変動する可能性が高い。

しかしながら、サプライズは無いであろう、と考えています。

+++++
+++++

（2025 年 07 月 29 日東京時間 15：15 記述）